

『経済政策ジャーナル』
(*Journal of Economic Policy Studies*)

投稿論文募集のお知らせ

日本経済政策学会
経済政策ジャーナル編集委員長
谷口 洋志

日本経済政策学会は、レフェリーによる査読を受けた投稿論文を掲載する学術誌として『経済政策ジャーナル』(*Journal of Economic Policy Studies*)を刊行しています。第14巻までは勁草書房から冊子体で刊行しますが、第15巻以降は電子ジャーナルとして本学会のホームページに掲載いたします。『経済政策ジャーナル』は経済政策に関する研究の成果を公開することによって会員の研究をさらに啓発し、内外の学術交流を活性化することを目的とします。政策原理・経済体制、マクロ経済政策、財政金融政策、地域・都市政策、国際経済政策、産業・競争政策、規制政策、人口・資源・環境政策、労働政策、福祉政策等の各分野でのオリジナルな資料、方法、視点に基づく理論的・実証的な研究、および最近の研究の動向を整理し今後の研究の方向を示すサーベイ論文のご投稿をお待ちしております。

日本経済政策学会会員は『経済政策ジャーナル』に投稿することができます。会員以外の研究者の投稿も歓迎いたします。この場合、掲載時までに学会へ入会をお申し込み下さい。

論文の種類と原稿の長さ

論文は日本語で書かれたものとします。研究論文、研究ノート、サーベイ論文を投稿論文として受け付けます。それぞれの原稿枚数は以下に示す長さを上限とします。ただし、編集委員会が必要と認めるときにはこの限りではありませんので、お問い合わせ下さい。

研究論文	15,000 字～30,000 字
研究ノート	10,000 字～15,000 字
サーベイ論文	20,000 字～30,000 字

これまで大会特集号ではページ数を4ページに制限しておりましたが、今後は上記のようにいたします。

審査プロセス

投稿論文の審査は、編集委員会と編集委員会が委嘱する複数のレフェリーにより行なわれます。レフェリーは原則として会員から選ばれます。論文掲載の可否は、レフェリーによる匿名評価に基づき、編集委員会が決定します。

レフェリーは投稿論文を以下の諸点について評価します。

1. オリジナリティ
2. 論旨の明快さ
3. 検証に用いられた方法の適切さ
4. 文献レビューの十分さ
5. 論理の整合性
6. 会員が興味を持つテーマであること

原稿の応募

『経済政策ジャーナル』は毎年1巻2号の発行を予定しています。
論文投稿の締め切りは以下の年2回とします。

- 毎年 7月 31日
- 毎年 12月 31日

上記の締切日までに集まった論文は、一括して査読プロセスに組み込まれることとなります。原則2名のレフェリーによる匿名の査読の後、編集委員会において採択の可否が審査されます。投稿論文は未発表のものに限ります。投稿論文原稿は、以下のとおり Microsoft Word でご作成下さい。投稿論文の表紙には、論文タイトル、著者名、および email address を含んだ連絡先を記載して下さい。著者が複数の場合には連絡担当の著者を明記して下さい。続く第1ページには、論文タイトルの他に、5つまでのキーワード、JEL 区分、和文の場合には 200 字以内の要約、100 words 以内の英文要約を記載してください。査読は著者名を伏せて行いますので、表紙以外に著者名等を記載しないで下さい。また、謝辞や本文に、著者名を示唆する記述が残らないようにご注意ください。ファイルのプロパティ等にも作成者の氏名等が残らないようにご注意ください。レフェリーには表紙を送付せず、第1ページ以後のみ送付致します。執筆要領（テンプレート）は学会のホームページ

<http://jepa.jp/>

に掲載されています。

作成いただいた原稿は PDF ファイルで、次の宛先に 添付ファイルでお送り下さい。また、他に投稿をしていない旨を記した文書を編集委員会宛に作成し、PDF ファイルで添付して下さい。

<編集委員会のメールアドレス>

<eps#jepa-hq.com> (#は@に置き換えて下さい。)

投稿いただきました論文が編集委員会によって採択された場合、投稿論文のファイル (Microsoft Word) および pdf 化したファイルを 宛に添付ファイルでお送り下さい。順次直近の経済政策ジャーナルに刊行されることとなります

投稿規程

1. 日本経済政策学会会員は日本経済政策学会学会誌に投稿することができる。会員以外の投稿も可能であるが、掲載は（申し込み中を含む）会員に限られる。
 2. 論文は日本語で書かれたものとする。原稿文字数は以下を目安とする。ただし、編集委員会が必要と認めるときにはこの限りではない。

研究論文	15,000 字～30,000 字
研究ノート	10,000 字～15,000 字
サーベイ論文	20,000 字～30,000 字
 3. 投稿するものは、別に定める執筆要領にしたがった原稿を提出しなければならない。
 4. 編集委員会は、レフェリーによる審査結果に基づいて投稿原稿の掲載の可否を速やかに本人に通知する。投稿された論文は返却されない。
 5. 論文は今までどこにも掲載されていなかったもので、新しい知見を与えるものでなければならない。また、投稿時に他に投稿をしていない旨を記した文書を編集委員会に提出しなければならない。
 6. 原稿は論文タイトル、著者名その他必要事項を記した文書と併せ編集委員会事務局に PDF ファイルで提出しなければならない。
 7. 投稿論文が編集委員会によって掲載を可とされた場合、投稿したものは速やかに別に定める最終原稿提出要領にしたがって Microsoft Word ファイルと PDF ファイルの両方を提出しなければならない。
 8. 投稿論文の締切は年 2 回、
 - 毎年 7 月 31 日
 - 毎年 12 月 31 日とする。
- ※この論文募集についてのお問い合わせは
<eps#jepa-hq.com>
までお願いします。（#は@に置き換えて下さい。）